

教育課程編成報告書

神奈川県立小田原城北工業高等学校長  
課 程 名 定 時 制 の 課 程  
学 科 名 工 業 科  
本 校 ・ 分 校 の 別 本 校

入学年度			令和6年度												
小学科又は類型			機械科						電気科						
学年			1	2	3	4	4 修 制 計	3 修 制 計	1	2	3	4	4 修 制 計	3 修 制 計	
教科	科目	学級数 標準 単位数	1	1	1	1	4 修 制 計	3 修 制 計	1	1	1	1	4 修 制 計	3 修 制 計	
			1	1	1	1			1	1					
国語	現代の国語	2	2				2	2	2				2	2	
	言語文化	2		2			2	2		2			2	2	
	国語表現	4			( 4 )	2	2	4			( 4 )	2	2	4	
地理 歴史	地理総合	2		2			2	2		2			2	2	
	歴史総合	2			2		2	2			2		2	2	
公民	公共	2	2				2	2	2				2	2	
	政治・経済	2		( 2 )			0	2		( 2 )			0	2	
数学	数学Ⅰ	3	2	2			4	4	2	2			4	4	
	数学A	2	( 2 )		2		2	4	( 2 )		2		2	4	
理科	科学と人間生活	2	2				2	2	2				2	2	
	化学基礎	2			2		2	2			2		2	2	
	生物基礎	2	( 2 )			2	2	2	( 2 )			2	2	2	
保健 体育	体育	7~8	3	2	2	2	9	7	3	2	2	2	9	7	
	保健	2	1	1			2	2	1	1			2	2	
芸術	音楽Ⅰ	2			2		2	2			2		2	2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2			4	4	2	2			4	4	
	論理・表現Ⅰ	2		( 2 )		2	2	2		( 2 )		2	2	2	
家庭 情報	家庭基礎	2	2				2	2	2				2	2	
	情報Ⅰ	2													
			工業情報数理で代替												
普通科目計			時間割内	16	11	10	8	45	37	16	11	10	8	45	37
			通信制科目	4	4	4	—	—	12	4	4	4	—	—	12
工業	工業技術基礎	2~6	3					3	3	3				3	3
	課題研究	2~8			( 3 )	3		3	3			( 3 )	3	3	3
	実習	3~18		3	3			6	6		3	3		6	6
	製図	2~12		2	2	3		7	4		( 2 )		2	2	2
	工業情報数理	2~4		3	2			5	5		3			3	3
	機械工作	2~8				2		2	2						
	機械設計	2~8			( 2 )			3	3	2					
	原動機	2~4					2	2	0						
	電気回路	2~6									2	3	2	7	5
	電気機器	2~6											2	2	0
電力技術	2~6										3	2	5	3	
工業科目計			時間割内	3	8	9	11	31	20	3	8	9	11	31	20
			0時限授業	0	2	3	—	—	5	0	2	3	—	—	5
小計	4修制小計		19	19	19	19	76	—	19	19	19	19	76	—	
	3修制小計		23	25	26	—	—	74	23	25	26	—	—	74	
(学)学校外活動	(学)技能審査							0~12						0~12	
	(学)ボランティア活動							0~4	0~3					0~4	0~3
総合的な探究の時間			3~6												
			課題研究で代替												
合計	4修制合計		19	19	19	19	76~92	—	19	19	19	19	76~92	—	
	3修制合計		23	25	26	—	—	74~89	23	25	26	—	—	74~89	
特別活動	L・H・R		1	1	1	1	4	3	1	1	1	1	4	3	
総計	4修制総計		20	20	20	20	80~96	—	20	20	20	20	80~96	—	
	3修制総計		24	26	27	—	—	77~92	24	26	27	—	—	77~92	

備考

- (1) (学)は、学校設定教科・科目である。
- (2) 技能審査:工業科目に関係のある資格を取得した場合、単位として認定する。(上限12単位)
- (3) ボランティア活動: 定期的なボランティア活動の実績がある場合、単位として認定する。(上限:4修制4単位、3修制3単位)
- (4) 実務代替:「実習」と「製図」に関係のある実務経験がある場合、単位として認定する。(上限:4修制4単位、3修制3単位)
- (5) 3修制について
  - ① ( )は、3修制で卒業を目指す場合に履修する科目で、時間割外で履修する。なお普通科目は、通信制科目である。
  - ② 3修制で卒業を目指す場合は、3年生までに時間割内で修得する57単位に加え、①の科目(普通科目12単位、工業科目5単位)を修得することで卒業要件である74単位を修得する。
  - ③ ①の科目のうち、普通科目12単位については、その一部または全部を技能審査及び実務代替の単位で替えることができる。
  - ④ ①の科目のうち、普通科目の「生物基礎」は、高等学校卒業程度認定試験に合格することでも単位認定できる。
  - ⑤ 3修制で卒業した場合、第三種電気主任技術者の認定にはならない。